

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 21.3.18 第 171 回国会第 6 号

3 月 18 日（水）第 6 回の委員会が開かれました。

1 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 8 号）

- ・金子国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・金子国土交通大臣、加納国土交通副大臣、西銘国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

長 崎 幸太郎君（自民）

- ・道路特定財源の一般財源化により、自動車を日常の足として利用している地方の納税者にとって税の不公平感がより多く生じることから、地方の道路整備の要望に応えていただきたい。今後の道路整備に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・公共工事の設計労務単価を引き上げ、毎年下がる負のスパイラルを解消してほしいと思うが、いかがか。
- ・通訳案内士試験問題は、必要最低限の知識を問うものに限定・簡略化し、外国人も通訳案内士になれるように門戸を開放すべきではないか。

高 木 陽 介君（公明）

- ・道路特定財源の一般財源化に伴い、道路予算、特に直轄事業の予算はどのように変わったのか。
- ・高速道路料金の引下げで影響を受ける離島航路の支援に地域活力基盤創造交付金を活用できないか申入れを行ったが、現段階においてはどのようになっているのか。
- ・国直轄事業負担金制度が設けられた経緯とその現状についてお聞きしたい。
- ・ETC車載器の購入助成について、現在設けられている 100 万台という枠に達した際には、助成を終了するのか。

福 井 照君（自民）

- ・地域活力基盤創造交付金の執行体制及びプロジェクトイメージについて伺いたい。
- ・東京中央郵便局再開発で保存部分が拡大されるが、東京駅舎復元事業費調達のため日本郵政などに東京駅舎の容積率が移転・売却されたことも知ってほしい。容積率移転に係る制度の内容と経緯について伺いたい。
- ・出先機関統合について企画と実施が一体である必要がある。工程表作成に当たって国土交通省の決意を伺いたい。

亀 岡 偉 民君（自民）

- ・道路特定財源の一般財源化について具体的内容をお聞きしたい。
- ・道路特定財源の一般財源化に伴い地方道路整備臨時交付金が廃止され、その代わりに地域活力基盤創造交付金が創設されたが、この交付金は地方の自由度を拡大する制度設計となっているのか。
- ・道路整備事業の評価について、B/Cの3便益以外の効果も見込まれる場合もあるため、総合的な評価を行える方式に変えていただきたいと思うが、どう考えるか。